

令和4年度 テーマ別（生活困窮者支援における子どもと家族支援）研修 プログラム

【オンデマンド研修】12月中旬以降～2月10日（金）（予定）

| 科 目 | 時間 | 講師 | 備考 |
|---------------------------------|------|---|--|
| 【講義1】 研修のねらいと構成 | 30分 | 同志社大学 教授 空閑 浩人 氏 | 研修全体の趣旨、それぞれのオンデマンド講義の意味、ライブ配信へのつながり |
| 【講義2】 子どもの貧困と家族支援について | 60分 | 大阪公立大学 教授 山野 則子 氏 | <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの貧困の現状、背景 ・子育て家庭をめぐるコロナ禍の状況 ・経済的貧困が子ども・子育て家庭にもたらす影響 ・今後必要な支援 等 |
| 【講義3】 地域における子育て家庭への支援について | 60分 | 武庫川女子大学 教授 倉石 哲也 氏 | <ul style="list-style-type: none"> ・子ども、子育て家庭をめぐる課題とその背景 ・世帯全体に着目した支援のあり方 ・地域における子育て支援 ・関係機関との連携 ・自立相談支援機関に求められる役割等 |
| 【講義4】 ヤングケアラーの子どもたちやその家族への支援 | 60分 | 立正大学 教授 森田 久美子 氏 | <ul style="list-style-type: none"> ・ヤングケアラーの実態 ・相談支援の視点 ・関係機関との連携 等 |
| 【実践報告】 生活困窮者支援における子どもと家族の支援 | 各20分 | [実践報告者①] 岐阜県・美濃加茂市福祉課 地域福祉係主事 鈴木 光 氏 | ・支援会議等を活用した教育機関との連携と、重層的支援体制整備事業との連携 |
| | | [実践報告者②] 鹿児島県・姶良市社協主任相談支援員 丸野 光俊 氏 | ・子どもの学習・生活支援事業による居場所づくり、多様な人の参加支援 |
| | | [実践報告者③] アフターケア相談所 ゆずりは 所長 高橋 亜美 氏 | <ul style="list-style-type: none"> ・ケアリーバーの子どもたちの抱える課題、支援に必要な視点 ・ゆずりはでの支援（就労支援、居場所支援、相談支援 ・自立相談支援機関に求めること 等 |

【ライブ配信】2月1日（水）13時00分～17時00分 開催

| 時 間 | 科 目 | 講 師 |
|------------------------------|--|--|
| 13時00分～ 13時10分 | オリエンテーション | |
| 13時10分～ 13時25分 | 【導入講義】 | 同志社大学 教授 空閑 浩人 氏 |
| 13時25分～ 17時00分 (途中休憩含) | 【演習】 支援に向けた本人・家族との関係構築 ※支援の現場で出会うことの多い事例をもとに、グループ討議を通じて本人・家族との関係づくりについて学ぶ | ・同志社大学 教授 空閑 浩人 氏 ・Optim's-pt 代表 上原 久 氏 ・美濃加茂市 福祉課 地域福祉係 主事 鈴木 光 氏 |